神明コミュニティだより

No. 7

Ｈ１９．１１．１９

鯖江市神明小学校

Community ： 深い結びつきをもった共同体。

冬支度。

教頭

十一月六日にシルバー人材センター主催の剪定・雪吊りの講習会が、本校を会場に開かれました。一般の方三十余名の方が受講され、本校の樹木を使って剪定・雪吊りをされました。お陰様で、本校の冬支度は、一気に進みました。ありがとうございました。

○環境ふくい推進協議会会長表彰を受けました！

神明小学校児童会の「みんなにいいこと考えよう会」では、児童に呼び掛けて、毎週木曜日にアルミ缶回収を行っており、保護者の皆様にもご協力をいただいています。

この取り組みは平成１３年度から開始しすでに７年目に入りました。リサイクルやゴミの減量化の意識向上に一役買っていますが、業者に引き取ってもらい換金したお金を貯めて、平成１７年度には車椅子を購入し地域の高齢者施設へ寄贈するという活動も行っています。

この本校の取り組みが、なんと、**環境ふくい推進協議会会長表彰**を受けました！この協議会は、「地域に根ざした環境保全活動の着実な推進を図り、本県の豊かな環境を次の世代に引き継いでいく」ことを目的とした団体です。この協議会主催の「ふくい環境シンポジウム」が１４日（水）に県国際交流会館で開催され、その場で表彰を受けました。

表彰状

学校の部

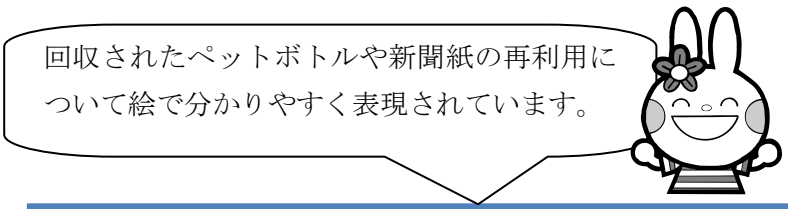
鯖江市神明小学校 様

貴校は地域のごみ減量化・リサイクル活動に積極的に取り組まれましたのでその功績を讃え表彰します
今後も地域の模範として活躍されることを期待します

平成１９年１１月１４日

環境ふくい推進協議会
会長　増永　矩明

本来ならば児童会の代表に出席してもらうところですが、授業時間中ということで、不肖教頭が行ってまいりました。個人の部３、団体の部４、学校の部３、企業の部１という中の１校でした。（１１月１５日付の福井新聞に小さいですが名前が出ています）



地球あげて考えなくてはいけない喫緊の課題の一つが環境問題です。分別やリサイクルなどゴミ減量化への取り組みは、子どもにとっても実践可能なものです。**４年生では**、社会科でゴミ問題について学習しました。鯖江リサイクルサービスやクリーンセンターを見学し、まとめたものの一部分をご紹介します。

児童会の同会では、本年度ズックの**ゴム底回収**というリサイクル活動も始めました。アルミ缶回収、ベルマーク収集とともに、今後ともご協力をお願いいたします。